

Nanavi Paper

長門市観光コンベンション協会報「ななびペーパー」

ながとの夏、はじめました



海のアクティビティが盛りだくさん！

長門市観光コンベンション協会の協会報「Nanavi Paper」。今号は、先日行われた総会の様子とともに、7～8月の期間、ながとの夏をより満喫できる体験プログラム「ナガトリップ 2023・夏」を特集しています。「ナガトリップ」のご参加は、右記 QR コードから予約サイトで行うか、協会事務局(TEL 0837-27-0074)までお問い合わせください。



今回の Nanavi Paper

特集1 “変革と挑戦の1年に” 令和5年度定時総会を開催

特集2 11種類の期間限定プログラム「ナガトリップ 2023・夏」

事業者インタビュー 株式会社ゆやマリンワークス 代表取締役 河野 仁さん

(一社)長門市観光コンベンション協会定時総会

「ながとブランド」の創造に向けて

変革と挑戦の1年に

「地域の魅力を磨き連携を」

大谷会長あいさつ

6月6日(火)、長門湯本温泉の大谷山荘にて、一般社団法人長門市観光コンベンション協会の令和5年度定時総会が行われました。総会では前年度の事業と決算の報告が行われた後、今年度の事業計画と予算が示され、いずれも承認されました。

50代夫婦」といったターゲット設定や、「海の絶景エリア」として整備・プロモーションしていく方針が見えてきました。

昨年度は各種メディアを活用した戦略的な情報発信や、「ナガトリップ」をはじめとする体験コンテンツのブラッシュアップなどを推進したほか、新たな観光商品として、県内の空港や主要駅からのバスツアーや、市内の観光地と温泉地をつなぐツアーを開発。冬季には観光消費拡大のため「ながと泊まつり」キャンペーンを実施しました。

今年度も引き続き、観光地域づくり法人(DMO)登録の推進、戦略的な情報発信、地域旅ブラッシュアップを柱とし、地域の魅力を高め「ながとブランド」を創造するとともに、持続可能な観光に向けた事業推進に取り組みことが決まりました。

今年度の方針は「変革と挑戦」。コロナ禍の3年間で、旅行のスタイルは個人主体になり、価値観やニーズも大きく変わってきたことから、これからは対応も一層変革が必要です。どう稼ぐ地域にして、どう経営していくか。本協会にはいろいろな職業が集まっており、各地域にも色があります。元々隅神社や千畳敷など景観ができて、今年度はアウトドアリゾートやホテルの計画などの動きが合わさり、市内全域がより活発になるのではと期待しています。

あわせて、観光地域づくり法人(DMO)登録を目指したデータ分析やマーケティング推進のため、ウェブや紙面でのアンケートを実施。「福岡県在住の

の大谷恒雄副市長、山口県議会の笠本俊也議員、長門市議会の南野信郎議長が出席。観光地経営のかじ取り役として、協会の果たす役割は大きく、事業者の皆さんとタッグを組んで、地域経済の活性化が図られるよう期待するとともに、反転攻勢に向けて、市・県それぞれの立場からさまざまな形で支援していくと祝辞が述べられました。

一番大事なのは、それぞれの地域が自立し、魅力を磨き上げ、そして連携していくこと。皆さんとともに「ながとブランド」をつくっていきましょう。

講演「新たな観光県やまぐち創造プラン」の

取組みについて

山口県観光スポーツ文化部

観光政策課長 柴崎泰氏

総会終了後には、山口県観光スポーツ文化部の柴崎泰観光政策課長による講演が行われました。講演ではまず、コロナ禍での山口県の観光客数の変化に触れ、過去3年間の減少率は全国最小であり、また客室稼働率も全国1位・2位と、さまざまなキャンペーンの効果もあり、全国で一番落ち込みが小さかったことが報告されました。

令和5年度はV字回復のその先を見据えて、昨年度策定された「新たな観光県やまぐち創造プラン」を推進する1年になります。施策の4本の柱として、新たなニーズをとらえた地域づくり、観光客の心をつかむプロモーション、スポーツや文化を生かした交流促進、大阪・関西万博を見据えたインバウンドの誘客拡大が掲げられています。

具体的には、データを活用した観光コンテンツの造成やエリア・年代に合わせた戦略的なプロモーション、山口きらら博記念公園を拠点としたスポーツ・文化イベントの開催などです。

今後は、地域資源を保全しながら利用する「サステナブルツーリズム」が世界的なトレンドになり、自然志向が高まっていくと予想されます。団体から個人、モノからコト消費にシフトする中で、豊かな自然を生かした本県ならではのアウトドアツーリズム創出をキーワードに、取組を強化していきます。

2023年度 協会事務局職員紹介

主な業務と組織体制

組織体制の変更により、前年度末で1名が退職し、今年度は新たに2名を迎えて11名となりました。今年からは道の駅センザキッチン観光案内所 YUKUTE（ゆくて）に加え、長門市駅での観光案内とレンタサイクル貸出も始まっています。

●業務内容

- ・候補DMOとしての活動（データ収集・分析など）
- ・「ナガトリップ」など着地型旅行コンテンツの企画
- ・「ななび」や各種SNSを活用した情報発信
- ・窓口案内やレンタサイクルの貸し出し
- ・体験型教育旅行の受入 ほか



専務理事
高木 賢二



事務局長
小林 健司



事務局次長
小林 容子



事務局次長補佐
畑村 陽子



事務局職員
青野 暁美



事務局職員
村尾 悦郎



事務局職員
大下 いずみ



事務局準職員
荒川 茂登子



事務局準職員
林 大樹



事務局準職員
山内 祐樹



事務局準職員
田中 京子



1 油谷湾シーカヤック体験

長門市の海はとてもきれいで、シーカヤックで漕ぎ出すと陸地ではアプローチできない鮮やかな海の景色を見ることができます。プログラムは約3時間の「半日コース」と約6時間の「1DAYコース」をご用意。初心者でも本格的にカヤックを楽しむことができます。

〔主催〕 ボニーベイシーカヤックセンター

日 4～11月
場 伊上海浜公園オートキャンプ場
時 9:30～、13:00～ ※1日は9:30～
定 2～15名
価 [半日] ¥5,600 [1日] ¥9,000 (税込)



2 青海島ダイビング/シュノーケリング

たくさんの生き物がすみ、美しい海が広がる青海島で、マスク、シュノーケル、フィン、ウェットスーツを着用し、広大な水中風景を楽しんでみませんか。その日の天候や海の状態に合わせ、インストラクターがやさしくご案内します。

〔主催〕 青海島キャンプ村運営委員会

日 7～9月
場 青海島キャンプ村
時 9:30～12:00、13:00～15:30
定 2名以上
価 [ダ] ¥11,000 [シ] ¥5,500 (税込)



3 青海島 SUP ボード/シーカヤック体験

北長門海岸国定公園・青海島の美しい景色を、波の橋立周辺から出発して、SUP（スタンドアップパドルボード）やシーカヤックでご堪能ください。インストラクターが丁寧にご案内しますので、初心者でも本格的な海上散歩が楽しめます。わかめむすび弁当やバーベキューセット付きプランも。

〔主催〕 青海島海遊倶楽部

日 7～9月
場 青海島波の橋立周辺
時 10:00/12:00/14:00/16:00 (2時間)
定 1～9名
価 ¥5,500 (税込)～



4 青海島サンセット SUP/シーカヤック

日本海に沈む夕日を眺めながら、北長門海岸国定公園・青海島の美しい景色をSUP（スタンドアップパドルボード）でご堪能ください。運が良ければ空も海も染まるような、夕焼け・爆焼けも見れるかもしれません。

〔主催〕 青海島海遊倶楽部

日 7～9月
場 青海島波の橋立周辺
時 17:00～18:30
定 1～9名
価 ¥5,500 (税込)



5 モーニングSUP&COFFEEでさわやかな朝を

夏の長門・仙崎の「さわやか海岸」にてSUPを体感し、その後でモーニング（コーヒー＋ホットサンド）を楽しむイベントです。主催するのは地元のカフェ「SNOW DRIP COFFEE」のオーナー・中田さん。SUPやコーヒーと一緒に、長門で過ごす最高の朝をお楽しみください。

〔主催〕 SNOW DRIP COFFEE

日 8/13 (日)
場 SNOW DRIP COFFEE
時 7:40 ～ 10:30
定 2 ～ 4 名
価 ¥3,000 (税込)



6 漁船で満喫 漁火夜焚きイカ釣りツアー

漁船に乗って夕暮れ時に輝く漁火の夜景を満喫しながら、一本釣りの夜焚きイカ漁を体験します。道具はレンタルでき、ガイドが釣り方をレクチャーしてくれますので、女性や子どもでも安心して楽しめます。海の恵みを思いっきり堪能しましょう。

〔主催〕 長門市観光コンベンション協会

日 7/15 (土)、7/23 (日)、7/30 (日)
場 大浜海水浴場周辺
時 18:45 ～ 22:00 頃
定 6 ～ 10 名
価 ¥12,000 (税込)



7 世界で一つだけ！癒しの棚田ハーブ入浴剤をつくろう

油谷地区の「棚田の花段」産ハーブとエプソムソルトを使って入浴剤づくり。生産者やハーブブレンダーのお話を聞きながら、自分の体調に合わせたブレンドを考えます。締めめのティータイムではオリジナルハーブティー“ヤスミティー”を飲みながら、ハーブの魅力について一緒に語りましょう。

〔主催〕 ゆや棚田景観保存会・yasumirelax

日 7/9 (日)、8/27 (日)
場 旧文洋小学校
時 11:00 ～ 12:00
定 5 ～ 20 名
価 ¥1,800 (税込)



8 ながと散走・夏 アオバスを見に行こう！

初夏の青海島を電動アシスト自転車でめぐる〈ながと散走・夏〉。7月上旬から8月中旬にかけて開花する西園寺「青蓮」とともに、土地の歴史文化や青海湖周辺の田園、深川湾の初夏の景色を自転車で楽しんでみませんか。この季節でしか見られない風景が待っています。

〔主催〕 長門市観光コンベンション協会

日 7/16 (日)
場 観光案内所 YUKUTE
時 10:30 ～ 13:30
定 3 ～ 5 名
価 ¥3,000 (税込)

キャンプと マリナクティビティで 油谷の大自然を満喫！

株式会社ゆやマリナワークス
代表取締役 河野 仁さん



1991年、防府市生まれ。20歳の頃に趣味のダイビングをきっかけに長門市を訪れ、シーカヤックに出会う。2023年から株式会社ゆやマリナワークス代表取締役。現在は伊上海浜公園オートキャンプ場の施設運営を担いながら、マリナクティビティの楽しさを伝えている。

趣味のダイビングを通じ、長門の海に出会って12年。伊上海浜公園オートキャンプ場内の「ポニーベイシーカヤックセンター」でマリナクティビティのインストラクターとして活動してきました。2021年からキャンプ場の施設運営にも携わるようになり、今年、事業拡大に向けて株式会社ゆやマリナワークスを設立しました。

こちらのキャンプ場は1年を通して利用でき、電源付きのオートサイトと、一般的なテントサイトの2種類があります。北九州や下関、山陽側からのお客さんが中心で、リピーターも多いのが特徴。予約はウェブサイトから空き状況を確認できる形になっています。

また、海辺のロケーションも大きなポイントで、4月から11月にかけてはシーカヤックもあわせて楽しめます。一人乗りや二人乗りのカヤックのほか、メガサップで海上の時間を過ごしていただくことも。キャンプは焚き火が心地よい秋がおすすめですが、シーカヤックはやっぱり夏が良いシーズンですね。

今の仕事は、お客さんとお話をする時間が楽しく、家族連れや修学旅行生、ペット同伴などいろいろな方が来られますが、世代を越えてキャンプや海を楽しまれています。

日本海沿いでは各地で海のレジャーが盛んですが、ダイビングに比べるとシーカヤックはまだまだマイナーな印象。ただ、油谷湾は浅めで水面も近く、初心者でも安心な環境。キャンプとマリナクティビティ、2つの面で豊かな自然を満喫していただきたいです。

編集後記



△6月中旬、油谷の向徳寺のあじさいが見頃を迎えました。平日の日中でも多くの方が訪れていましたよ。(え)

最新情報は「ななび」から
<https://nanavi.jp>

ながと観光ななび
ななび



会報紙 Nanavi Paper vol.17 発行日 2023年7月1日

発行 一般社団法人長門市観光コンベンション協会

〒759-4106 長門市仙崎 4297-1

道の駅センザキッチン 観光案内所「YUKUTE」内

TEL 0837-27-0074 FAX 0837-27-0079 E-mail info@nanavi.jp